高校入試理科記述式問題3

1	試験管で炭酸水素ナトリウムを加熱する実験で、発生する気体を水槽を使って水上置換で集めた。 気体の発生が終わったところでガラス管を水槽から出して、その後、ガスバーナーの火を止めた。こ のように火を止める前にガラス管を水槽から取り出すのはなぜか。その理由を書きなさい。
2	植物の根から吸い上げられた水は茎の中の管を通り、葉まで運ばれる。葉まで運ばれた水の多くは、どのような状態でどのように植物の体の外に出ていくか。「気孔」という言葉を用いて簡潔に書きなさい。
3	タンポポはたくさんの花が集まっている。その花の集まりから一つの花を取り出してルーペで観察すると、花弁の作りに特徴がみられる。どのような特徴か説明せよ。
4	次の文は鉄鉱石から鉄ができる変化について考えたものである。カッコに当てはまる適当な言葉を「炭素」「還元」という語を使って15字以内で書きなさい。『見学した製鉄所では、酸化鉄を多く含む鉄鉱石に炭素を主成分とするコークスなどを加えて加熱していた。このとき()という化学変化が起こっていると考えた。』
5	ヒトの気管支の先端にはうすい膜の袋がたくさんある。この袋がたくさんあることで、気体の交換を 効率よく行える。その理由を書きなさい。
6	試験管Aで二酸化炭素を発生させ、それを水上置換法でガラス管を別の試験管Bに通して集めた。 その時、ガラス管からはじめに出てくる気体は集めずに、しばらくしてから出てくる気体を集めた。そ の理由を「はじめに出てくる気体には」に続けて書きなさい。
7	
8	空港のロビーで普通の大きさだったお菓子の袋が、上昇していく飛行機の中では、だんだんふくらんでいった。このようにお菓子の袋がふくらむのはなぜか。その理由を簡潔に書きなさい。
9	次のカッコに「遺伝子」「親」という語を使って当てはまる適当な言葉を書きなさい。『トウモロコシが自家受粉しないで、別々の個体どうしが受粉すると、()ので、子に多様な形質が現れる可能性が高まります。』
10	窒素と酸素の体積の比がおよそ1:1になるように混合した気体の入った試験管Aと、空気が入った 試験管Bを用意し、火のついた線香を入れたところ、試験管Aだけ、線香を試験管に入れる前よりも 入れたあとの方が燃え方が激しくなった。そのようになったのはなぜか、混合した気体と空気の違い を示して書きなさい。

スタディスタイル (c) tsastyle.com